

都道府県トレセンを活用した3級審判インストラクター認定・更新講習会① 報告書

1. 日 時 令和6年6月23日(日) 9時～16時
2. 場 所 滝川市スポーツセンター第1体育館会議室
3. 参加者 講師：村山 尚哉 (HKFA 審判委員会指導者部、1級審判インストラクター)
受講者：4名 *オブザーバー1名
4. 研修内容 **主な研修内容は以下のとおり。**

講義①・開講式、ガイダンス、コンプライアンス	講義②・審判員とは、審判員の目標と重点項目
講義③・資質、心構え、指導サイクル	講義④・競技規則、競技規則の精神
講義⑤・事象分析の進め方	講義⑥・事象分析実践

本講習会1回目は北空知地区(滝川市)にて4名の受講者(更新2、認定2)の参加により開催しました。最初は緊張した様子も見られましたが、講習会が進行していくうちに活発な意見交換や質問など積極的な発言等が見られるようになりました。講義②では北空知地区の現状を把握していただき、審判員数に対する指導者数の比較、指導者育成の必要性などをお話しました。講義⑤⑥では実際の試合での事象をどのように分析し、的確な判定に結びつけるかを共有しました。この講習会では新たに2名の審判指導者が誕生しました。今後の北空知地区審判育成の場で活躍されることを期待しています。

～以下、参加者様からのコメントです～

▪ 平澤浩二 氏

インストラクター講習会に参加して、若い審判員への関わり方や指導方法が理解できた感じがしました。声かけや気づき等、また何度が講習会を受けてみたいと思いました。集中していたせいか時間もすぐに終わってしまった気がします

▪ 鈴木幸治 氏

大変、有意義な研修でした。審判員への指導という観点から、改めてジャッジの難しさであったり、判断の個人差があり得る事であったり等、学ぶ事が出来ました。今後もこのような機会がある事を希望致します。

▪ 長谷川真啓 氏

今回、北空知地区サッカー協会3級インストラクター認定・更新研修会に参加させていただきました。普段審判活動をさせていただいている中で、このような機会はないのでとても有意義な講習でした。受講を受けた中で、起こったことの事象の把握や分析の方法などが学べました。また、意思決定における考慮事項等も学ぶことができました。これからの審判活動においてこれらの事を整理することが必要であると思いました。今回学んだことを生かして審判活動に取り組みたいと思います。あらためて講習をしていただいた指導部部長 村山尚哉様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

▪ 二谷夢翔 氏

この度は講習会に参加させていただきありがとうございました。今回の講習会で、事象分析の進め方、キック、タックルのプロセスなど基本的なことを学ばせていただきました。そして4級審判員、3級審判員のレフェリングの基礎基本を作る過程のサポートの大切さを学ばせていただきました。今後の審判員育成及び審判活動に精一杯努めていきたいと思っております。